

みやけの風

第 225 号

平成 17 年 (2005 年) 6 月 4 日 (土) 発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

竹芝を出発した船が三宅島に着岸すると、そこは横殴りの雨風が待っていました。一月ぶりの雨とのこと。これでたけのこも木々も草も花も喜んでいるかなと思いきや、朝10時過ぎには大雨警報が出され、降ったら大雨で海の色も沢から流れ込んだ泥でなのか色が変わって見えました。次の朝も曇りがちでしたが、昼には日が差して風景も一変していました。海も蒼さを取り戻し、白い波が夏の訪れを感じさせました。なんと豊かな三宅島の自然。その中にしっかりと根を下ろした家並みと人の暮らし。三宅島のよさは言葉では言い表せないと感じた三宅島滞在でした。

三宅島災害・東京ボランティア支援センターからのお知らせ

島も徐々に復興の足場を整えつつありますが、皆さんいかがお過ごしですか？

私たちの三宅島島内での活動も、いよいよ5ヶ月目を迎えました。この間、島民の皆さんをはじめとして、たくさんの皆さんからのご理解とご協力をいただく中で進めさせていただいて参りました。そして、その活動内容は、引越荷物の整理やカヤ刈りなど多岐に渡りました。

その中の一つに、4年半前に降ったままの火山灰の除去（宅地内）があります。皆さんご承知の通り、雨降りにはひどくぬかるんで、乾くと埃っぽくなるあの灰の除去です。私たちは、お帰りになられた皆さんにとっての、暮らしに必要な範囲の火山灰を取除く作業に取り組んできましたが、宅地内の降灰除去については、6月1日をもって、三宅村役場が「宅地内堆積土砂排除事業」として取組まれることとなりました。

そこで支援センターは、三宅村役場の取組みを受けまして、降灰除去作業に関する活動を終了とさせていただくことといたしました。今後、支援センターへの宅地内降灰除去のご要望につきましては、三宅村役場へお問合せいただく形でのお手伝いとさせていただきます。

なお、お宅の中のお掃除や引越荷物の整理などは、引き続きお手伝いをさせていただきますのでお気軽にご連絡下さい。

三宅村役場地域整備課からのご案内

たくちないたいせきどしゃはいじょじぎょう
「宅地内堆積土砂排除事業」

を実施いたします

問い合わせ先

三宅村役場地域整備課建設2係

担当：菊地

5 - 0989